



霧が丘

令和6年5月24日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 根岸 淳

「かかわり」から学ぶこと

霧が丘学園 15周年

小学部副校長 井上 晋吾



今年も霧が丘連合自治会からお花をいただきました。小学部、中学部ともに委員会の児童生徒が中心となって花壇に植えました。花には、癒しの効果もあり、特に黄色は、気分を明るくし、コミュニケーション能力を高めしてくれるそうです。お花を植えたことで、学校もさらに明るくなりました。地域の方々の思いにふれ、日々支えていただいていることを改めて実感しました。

中学部は、4、5月に9年生は「沖縄修学旅行」、8年生は「長野自然教室」、7年生は「マザー牧場遠足」に行ってきました。様々な体験をして、これからの成長につながる学びがたくさんあったかと思えます。5月17日には、体験したことや学んだことを発表し合う校外学習報告会が行われました。その会には、小学部の6年生も参加しました。

9年生は、修学旅行の活動の様子を紹介したあと、実際に沖縄の平和祈念公園にある平和祈念堂で開いた平和集会を披露しました。沖縄の戦場の様子や平和学習を通して学んだことや考えたこと、自分たちができることを発表し、「島唄」を合唱しました。一人ひとりの心にぐっと迫る発表でした。



特に次の言葉が心に残りました。

「私たちは日々かかわる人々全員に刺激をもらい、今の自分を創っています。だからこそ私たちは周囲の人たちのことを常に思いやり、行動していかなければなりません。」

6年生は、国語の学習で平和について考え、スピーチの作文を書きました。一人ひとりが平和について考えたことを、9年生の言葉でさらに深めたことと思います。

霧が丘学園では、小中の児童生徒が日常にかかわることがができます。他の学校ではなかなかできないことです。地域や人との「かかわり」を大切に、これからも児童生徒の成長を支えていきます。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード